

平成29年度事業報告書

平成29年5月1日から平成30年4月30日まで

(特定非営利活動法人 GEMBU)

1 事業の成果

当法人の平成30年4月30日現在の会員数は、正会員60名、賛助会員21名です。昨年度から増減がないままに推移しております。会員数を増加する方法を引き続き検討してまいり所存です。

植樹事業につきましては、9月30日に、むつ市立大畑小学校で、学校行事としてふるさとの森植樹祭を行いました。

今年度も宮脇昭先生が病氣療養中のため、宮脇先生のお弟子の横浜市立大学教授である藤原先生にご指導を賜りました。

当日は晴天で、参加人数約300名、植樹本数約1,500本、植樹樹種数は19種類の植樹祭でした。今回は、学校側の要望でお昼ご飯を食べてから植樹祭を開催することとなり、いつもとは違うスケジュールとなりましたが、準備も後付けも時間的余裕を持ちながら活動ができました。

本植樹祭は、公益財団法人地域開発研究所からの助成金で行いました。

9月23日にはどんぐり拾いを実施。会員や、有志の方々と、ナラの実、トチの実を中心に拾いました。今年は土地が不作で、あまりとることができませんでした。

今年も継続してパート3名を雇用し、育苗作業、ポット苗の作成、どんぐりのバラ植えなどをしております。来期以降も継続して育成管理のために雇用し、よりよい苗の育成、樹種の拡大に努めていく計画です。また、苗畑に近い赤川町に施設があるハートランドさくらで実施している知的障害者の就労支援事業を利用し、障害者にも苗づくりを手伝ってもらおう予定です。

今年度も育樹祭を企画し、9月9日に東通小中学校でハンノキ伐採、草取りを実施いたしました。

参加者は20名程でしたが、木々の成長が感じられ、非常に有意義な活動でした。来年度以降も、今まで植樹した学校の植樹場所の草刈りを実施していきたいと考えております。

当法人のもうひとつの事業である「鉄道文化遺産の保存」事業については、今年度も主だった活動は当法人としては行ないませんでした。

当法人の会員でもあるキハ保存会におかれましては、地元の町おこしの有志集団とコ

ラボしてイベントを継続されており、地元で根付いた活動をされており、当法人と致しましても、できる限り協力をいたしたいと考えております。

ハマナスの苗の栽培及びハマナスの植樹及び赤川海岸清掃活動についても、今年も継続して活動をいたしました。これらの活動につきましては、今年も昨年度に引き続き公益財団法人地域開発研究所の助成金の採択を受けております。

ハマナスの苗の栽培につきましては、今年もバラ植えを中心として苗木を作成いたしました。来年度のハマナス植樹の際には、より多くの苗木を作成し、海岸へ植える予定でおります。

ハマナスの植樹祭に関しては、10月21日に赤川海岸において開催いたしました。地元町内会、むつ市の金融団の方々を中心に、総勢40名で、昨年同様約1,000本の苗を植え、その周りに種も撒きました。参加人数がさらに少なくなっているため、来年度はもう少し早い時期での植樹祭を実施し、参加者増加を目論みたいと考えております。

ハマナス植樹の一環としての赤川海岸清掃活動に関しては、6月2日と9月2日の2回に亘り実施いたしました。参加総数189名で、昨年度より減少しました。春の海岸清掃については、今年度も引き続き学校児童を中心に参加者が固まり、増加しておりますが、秋口は昨年よりも減少し、なかなか増えない状況です。今後は学校行事を考えながら日程を設定し、高校にも声掛けし、より多くの参加者を募り、継続していく所存です。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
ふるさと の森づく り事業	・ 第10回ふるさとの 森植樹祭	10月16日	むつ市立大 畑小学校	15名	大畑小学校 全校生徒、教 員、会員、ボ ランティア 300名	1,117
	・ ポット苗作り関連	9月 ～ 11月	むつ市大字 田名部字斗 南が丘他	10名	会員、ボラン ティア 10 名	10

下北半島の活性化に寄与する事業	・ 赤川海岸清掃	6月2日	むつ市赤川海岸	20名	町内会,金融団,市役所,小・中学校児童,園児 137名	191
	・ 赤川海岸清掃	9月2日	むつ市赤川海岸	15名	町内会,金融団,市役所,園児 52名	104
	・ ハマナス植樹祭	10月21日	むつ市赤川海岸	5名	町内会、金融団、福祉施設、会員 40名	24